

「すべての子供たちへのよりよい教育の実現」を目指して

東広島市教育委員会

教師を取り巻く環境

「いじめなどの課題が増加」

- いじめの重大事態の発生件数
(国：H25→R6 約 7.8 倍)

「教師不足」

- 臨時講師等が確保できない
= 代わりの先生がいない

「厳しい勤務実態」

- 平均時間外在校等時間は地方公務員
の一般行政職の約 3 倍 (R4:月約 47 時間)

▶子供たちのために、教師が子供にもっと向き合えるようにする必要があります！

教師の働き方が変わります！

教育委員会が進めること

教師が「学びの専門職」として、子供に全力で向き合えるようにするため、**働き方改革を徹底して進めます**

- すべての関係者が連携・協働して働き方改革を進めるための**仕組み作り**
- 教職員定数の改善や支援スタッフの充実による**マンパワーの拡充**
- 部活動の地域展開等**の推進 ●現状の「見える化」 ●**周知・広報**

更に取組を進めていくためには、これらの取組に加え、**地域や保護者の皆様のご協力**が不可欠です！

地域・保護者の皆様にご協力いただきたいこと

- コミュニティ・スクールなどを通じ、**学校運営に参画**していただく
- 学校以外が担うべき業務の**役割分担の見直しへのご協力**
(登下校の見守り、学校ボランティアへの応募 など)
- 学校行事や業務の見直しへのご理解**



※教職員とのよりよい関係づくりにご配慮ください



適切な表現・声量で

怒鳴るなどの行動はお控えください。



過度な要求はしない

学校ができないこともあることをご理解ください。



適切な時間内でのご相談を

ご相談は定時内に。

過度に長時間のご相談はお控えください。



SNS での拡散はしない

先生や子供を傷つける SNS 投稿は
お控えください。